

ルオーとジャコメ —— 複製されるイメージ

【会期①】2019年7月6日(土)～9月23日(月・祝)

この度ルオー・ギャラリーでは、当館が所蔵するジョルジュ・ルオー(1871-1958)の作品に加え、パリのジョルジュ・ルオー財団から特別に協力を得て、刷師ダニエル・ジャコメ(1894-1966)のアトリエによるルオー作品の複製画を、関連するオリジナル作品とともに2期に分けてご紹介します。会期①では、さまざまな「^{オリス}顔」に注目した作品を、会期②(2019年10月5日～12月15日)では、「聖なる風景」を題材にした作品を、それぞれ約16点ずつ展示いたします。

ルオーは、油彩を中心とする絵画作品を生涯にわたって制作した一方で、一冊の本という形態で刊行される版画集の制作にも意欲的に取り組み、時には著名な刷師と協働で複製画を制作することもありました。複製技術の発展によって、安価で誰にでも手の届くようなものとして刊行された版画集や複製画は、自らの作品がより多くの人びとに親しまれ、愛されることを望んでいたルオーにとってまさに理想的な表現手段でした。こうしたルオーの期待に応えるように、数多くのルオー作品の複製画を手掛けたのが、画家が生前から信頼を寄せていた名刷師ダニエル・ジャコメです。ジャコメの技法(*)によって複製された作品の質の高さは、ルオー自身や、ルオー作品に魅了された多くの人たちの期待に応えました。それらは、たとえ複製画であっても、オリジナル作品の魅力を十分に伝え得る作品として、ルオー自身及びその遺族にも認められていたものと考えられています。

ルオーは、自らの作品が複製され、多くの人の手に届くことに関して、「芸術的伝道行為」という言葉で表現していました。本特別展示では、ジャコメによる複製画の質の高さをご覧いただくとともに、ルオーがオリジナル作品の制作と同じくらい情熱を注いでいた版画集や複製画の制作を通して何を伝えようとしたのか、その真髓に迫ります。

※ダニエル・ジャコメの技法 *Le Procédé Daniel Jacomet*

ジャコメの複製技法は、ネガを転写して印刷する写真製版複製法の一つである「^{フォトタイプ}コロタイプ法(*phototypie*)」と、切り抜いた型紙(ステンシル)を用いて手彩色を施す「^{ポショール}ステンシル法(*pochoir*)」という、異なる技法を融合させた独自の技術によるもので、「ダニエル・ジャコメの技法」として知られています。オリジナル作品を忠実に再現することを可能としたこの特別な技法は、刷師に高い技術力や経験、入念さや根気を要求しました。

■会期① 主な出品作品

版画集『ユビュおやじの再生』*Réincarnations du Père Ubu* (出版年:1932年)

ルオーによる初の版画集で、当時ルオーと専属契約を結んでいた画商で出版人のアンブロワーズ・ヴォラールから依頼を受けて制作した作品。ヴォラールの文章と、ルオーの銅版画22点、木口木版画104点が収録され、305部の限定で発行されました。フランス植民地を舞台に、ユビュや、彼が関わる現地の人びとの様々な人物像を、ルオーは白と黒の力強いコントラストで描き出しました。

複製画集『ヴィザーージュ』*Visages* (出版年:1969年)

フランス語で「顔」を意味する『ヴィザーージュ』。ルオーが描いた様々な「顔」10点が、画家の死後にダニエル・ジャコメの技法によって複製され、美術評論家として名高いピエール・クルティヨンの序文と共に一冊の画集として出版されたものです。「顔」1点1点には、架空の人物の名前や性質が題名として与えられながらも、画家自身の内面と普遍的な人間像が表現されています。出版を担ったのは、ルオーの遺族が経営する出版社「レトワール・フィラント」で、ルオーと、その夫人マルト・ルオーへのオマージュとして、450部の限定で発行されました。

出品作品リスト (会期① 2019年7月6日~9月23日)

No.	作品名	技法/材質	制作年 (または出版年)	所蔵先
1	植民者ユビュ Ubu colon	グワッシュ、墨、バステル/紙(麻布で裏打ち)	1917	パナソニック汐留美術館
2	『ユビュおやじの再生』(アンブロワーズ・ヴォラール出版、パリ) <i>Réincarnations du Père Ubu</i> , Ambroise Vollard Éditeur, Paris	エリオグラヴール、オフホルト、アクアティント、 ルーレット、シュガーアクアティント、他/紙	1932(発行)	パナソニック汐留美術館
3	政治屋 (『ユビュおやじの再生』4) Le politicard, <i>Réincarnations du Père Ubu</i> 4	エリオグラヴール、エッチング、アクアティント、 ルーレット、シュガーアクアティント他	1928	パナソニック汐留美術館
4	イルマ嬢 (『ユビュおやじの再生』15) Mademoiselle Irma, <i>Réincarnations du Père Ubu</i> 15	エリオグラヴール、エッチング、アクアティント、 ルーレット、シュガーアクアティント他	1928	パナソニック汐留美術館
5	ソランジュ Solange	油彩/紙(麻布で裏打ち)	1935-1939	個人蔵(ルオー財団協力)
6	扉《ソランジュ》(『ヴィザージュ』1) ジョルジュ・ルオー 《ソランジュ》(1935-39)に基づく複製画 Frontispice: Solange (<i>Visages</i> 1) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Solange » (1935-39)	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
7	ル・ドクトゥ(学者ぶる人) Le Docte	油彩/紙(麻布で裏打ち)	1935-1939	個人蔵(ルオー財団協力)
8	カミーユ (『ヴィザージュ』2) ジョルジュ・ルオー 《カミーユ》に基づく複製画 Camille (<i>Visages</i> 2) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Camille »	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
9	ル・ドクトゥ(学者ぶる人) (『ヴィザージュ』3) ジョルジュ・ルオー 《ル・ドクトゥ(学者ぶる人)》(1935-39)に基づく複製画 Le Docte (<i>Visages</i> 3) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Le Docte » (1935-39)	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
10	マルシャル (『ヴィザージュ』4) ジョルジュ・ルオー 《マルシャル》(1930年頃)に基づく複製画 Martial (<i>Visages</i> 4) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Martial »	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
11	ベニーニュ (『ヴィザージュ』5) ジョルジュ・ルオー 《ベニーニュ》に基づく複製画 Bénigne (<i>Visages</i> 5) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Bénigne »	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
12	デルフィーヌ (『ヴィザージュ』6) ジョルジュ・ルオー 《デルフィーヌ》に基づく複製画 Delphine (<i>Visages</i> 6) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Delphine »	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
13	ブレース (『ヴィザージュ』7) ジョルジュ・ルオー 《ブレース》に基づく複製画 Blaise (<i>Visages</i> 7) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Blaise »	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
14	ユゼーブ (『ヴィザージュ』8) ジョルジュ・ルオー 《ユゼーブ》に基づく複製画 Eusèbe (<i>Visages</i> 8) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Eusèbe »	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
15	ル・カファルドゥ(陰気な人) (『ヴィザージュ』9) ジョルジュ・ルオー 《ル・カファルドゥ(陰気な人)》に基づく複製画 Le Cafardeux (<i>Visages</i> 9) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Le Cafardeux »	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ
16	ミルリフロー (『ヴィザージュ』10) ジョルジュ・ルオー 《ミルリフロー》に基づく複製画 Miriflor (<i>Visages</i> 10) d'après l'oeuvre de Georges Rouault « Miriflor »	ダニエル・ジャコメの技法	1969(発行)	ジョルジュ・ルオー財団、パリ

※番号は展覧会場での展示順序と必ずしも一致しません。 ※No.1、3、4、5、7の作者はジョルジュ・ルオーです。 ※No.2の著者はアンブロワーズ・ヴォラール、挿絵(銅版画と木版原画)はジョルジュ・ルオーです。 ※No.6、8~16はジョルジュ・ルオーの作品に基づいたダニエル・ジャコメによる複製画です。